

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第166号
210401

3月の遊学の森の様子



3月下旬の高丸山です。今年は暖かい春ですが、この日はあられも降り、とても寒かったです。



遊学の森の様子。木々の枝先が赤く色づきはじめています。もう少しで新緑もお目見えでしょうか。



植樹したシキミの花が咲いていました。顔を近づけてみると、独特のいい香りがします。



アセビの花も発見です。たくさん咲いていました。白とピンクの色合いが、かわいらしいです。



クロモジの花。太陽があたりやすいところにいるせいか、一番乗りで満開になっていました。



足元にはネコノメソウ。種もできていました。今年の春は、スタートが早いです。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 3月1日～3月31日

活動内容	活動日	被害箇所	活動団体	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	3月 7日 22日 30日	19カ所 24カ所 7カ所	かみかつ 里山倶楽部 事務局	森づくり区画の外周に張っている、獣害被害防止ネットの補修状況です。2月に引き続き、3月も被害が多発しました。犯人はきっとイノシシ。面白がって開けているに違いありません。そしてイノシシが通ったあとはシカも利用できます。森にシカが入ると、樹皮を剥いたりするので厄介です。これからは緑が多くなるので、餌場を変えてくれたらいいと願うばかりです。 右写真：ネットにできた大穴
森づくり 活動	3月22日	生山会		森づくりボランティア29団体の活動でした。久しぶりの森づくり作業で、よい汗を流されたようです。競り合っている木の整理などを行われました。久しぶりなのとお元気そうな様子に、事務局一同、本当に嬉しかったです。お疲れさまでした。



■トピックス

●令和3（2021）年度の活動

令和3年度に行う遊学の森の森づくりや、森づくりに関する活動などが決まっています。恒例の合同森づくり大会や、森づくりのための道具のお手入れ講座、モニタリングといったハードな内容から、木工クラフトや、森の香り探しなど、気軽に楽しめるものも計画しています。また、これらとは別に、今後の森づくり作業について、検討を進めていく予定です。高丸山のブナの自然林を目指す森づくりの、次の一歩になればと思います。

活動は随時千年の森のHPや、毎月郵送便などでお知らせします。興味のあるもの、楽しそうだなと思ったらぜひご参加ください。お待ちしております。



合同森づくり大会のようす



森の香り探しは春に行います



モニタリングから森を知ります



安全のためにも道具の手入れは必須

●高丸山の道のようす

3月に入り、高丸山の町道では路面凍結もほぼ見られなくなりました。これからはどんどん暖かくなり、凍結の心配がなくなっていきます。とはいえ、気を付けることがあります。それは町道の法面土砂です。

山は市内や上勝町内よりも気温が低く、春でも夜間だと法面が凍ることもあります。それが日中解けて、凍ってを繰り返すうちに、法面の岩が砕け、路面に流れ落ちていきます。それは尖った石が多いため、スピードを出して踏んでしまうと、タイヤを切ってしまう可能性があります。

高丸山は携帯電話が通じないところもあり、助けを呼ぶにも難しく、タイヤ交換をしようにも、最近ではスベアを積んでいない車両が多々あります。

高丸山に来る際、4月下旬までは、十分注意して走行ください。



高丸山町道の法面土砂に注意

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL：0885-44-6680 FAX：0885-44-6681

E-mail：sennennomori@@kkcatv.jp ※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。